

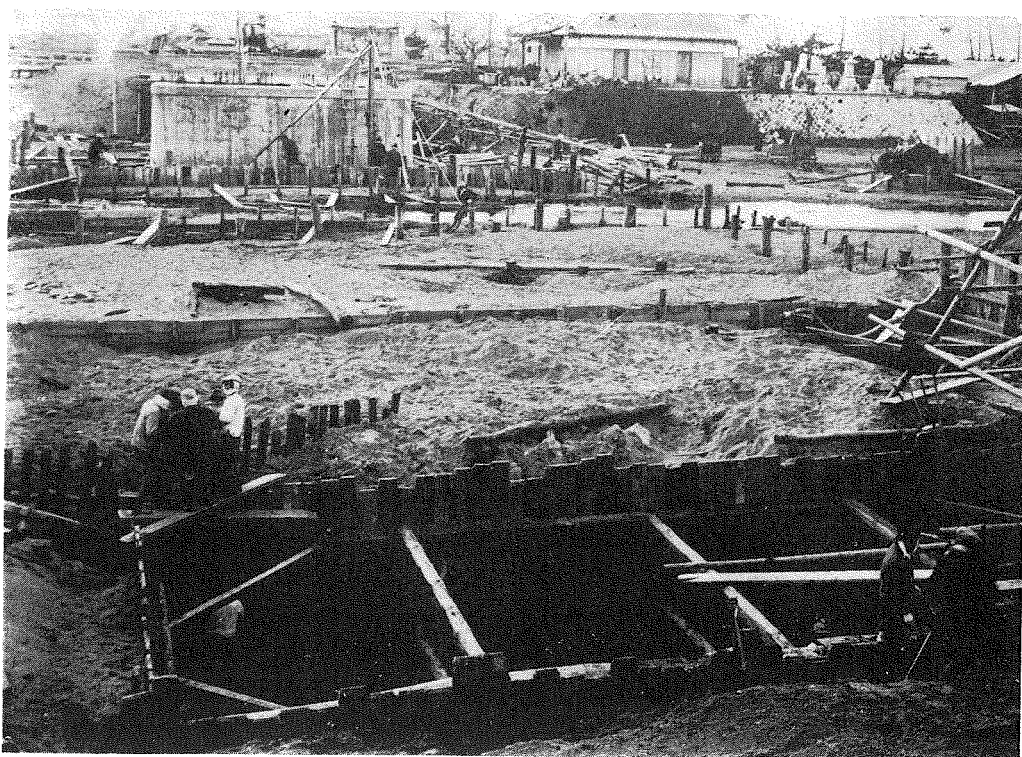
# 新川橋架設工事

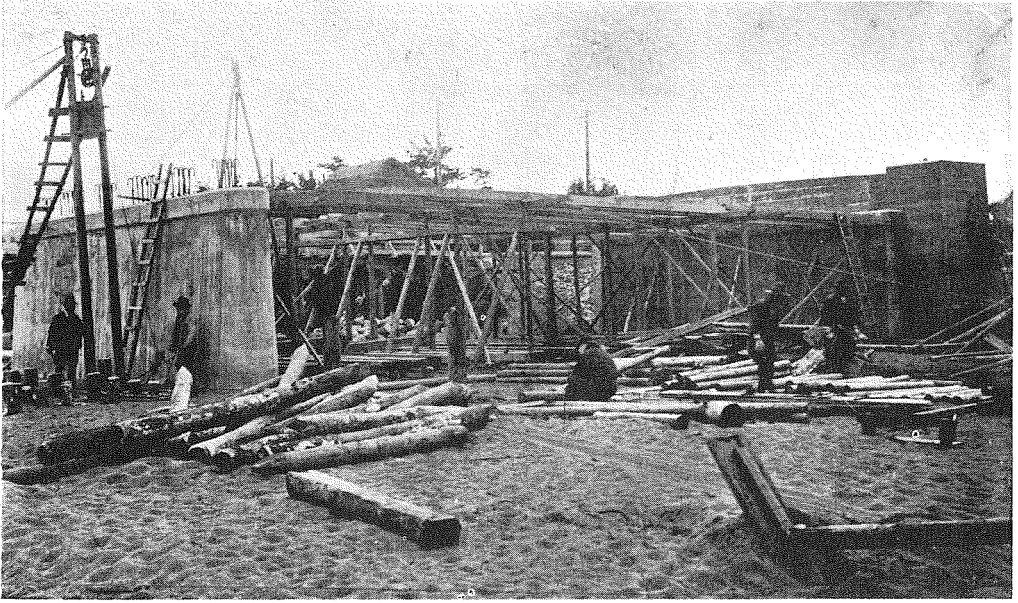
内務省神 土木出張所長  
寛 斌 治

本工事は国道22號路線道路改良工事の一部として施工されるもので、道路改良區間は香川縣太田郡古高松村より同郡牟禮村に至る延長2,140米で、内道路延長2,073米、橋梁延長67米、幅員は全幅員10米、有効幅員9米、路面は中央6米をコンクリート舗装とし、兩側3米は砂利敷である。工事は昭和12年5月16日着手、目下路床、擁壁、溝橋工事並に新川橋梁下部工事施行中である。

新川橋は橋長58米、有効幅員9米、ゲルバー式鉄筋コンクリート桁橋である。

(1) 新川橋右岸橋臺基礎床掘作業状況。





(2) 新川橋左岸側礎着桁支保作業の一。

(3) 新川橋左岸側礎着桁支保作業の二。

